



# 大島事業所トピック

No. 396

島しょ農林水産総合センター大島事業所発行

令和元年 12月23日

〒100-0212 東京都大島町波浮港 18

Tel 04992(4)0381 Fax 04992(4)0383

ホームページ <https://www.ifarc.metro.tokyo.lg.jp>



令和2年1~6月の伊豆諸島周辺海域の海況見通し

## 黒潮は、今後もA型で推移

令和元年12月18、19日に中央水産研究所（横浜市金沢区）で長期漁海況予報会議が開催され、令和2年1~6月の海況予報が水産庁より発表されましたので、お知らせします。

### 海況の現況

黒潮は一昨年8月以降、大蛇行が続いています。現在、黒潮は潮岬沖をかなり離岸し、遠州灘沖で31°N付近まで蛇行した後、石廊崎沖をS字状に北上するA型流路が継続しています。

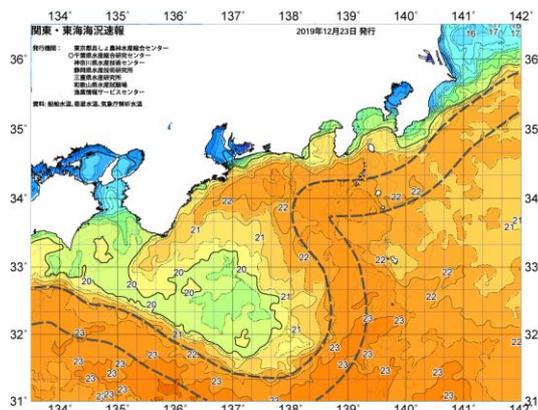


図1 関東・東海海況速報

(令和元年12月23日)

### 海況予測（令和2年1月~6月）

今回の大蛇行は今年の8月~9月にやや規模を縮小しましたが、西から移動してきた小蛇行を吸収し、再び規模を拡大しています。今回も黒潮の流量や蛇行内部の冷水の面積などから見ても大蛇行が崩れる兆候は全く現れていません。このことから判断し、引き続き「A型で推移し、伊豆諸

島の西側を北上することが多い」という予測になりました。

平成29年8月から始まった今回の大蛇行は令和元年12月で2年4ヶ月を超えました。このまま4月まで継続すると、1981年11月~1984年5月の大蛇行期間（2年7か月）を超え、史上2番目の長さとなります。

### 伊豆諸島北部海域の海況見通し

伊豆諸島北部海域の沿岸水温は、蛇行北上部が伊豆諸島の西側を北上することから伊豆諸島北部全体に暖水が波及し、「高め」~「きわめて高め」となることが推測されます。また、今後も黒潮流路の小規模な変動によって一時的に黒潮流路が御蔵島よりも南を通過するときには「平年並み」~「やや低め」となることが予測されます。

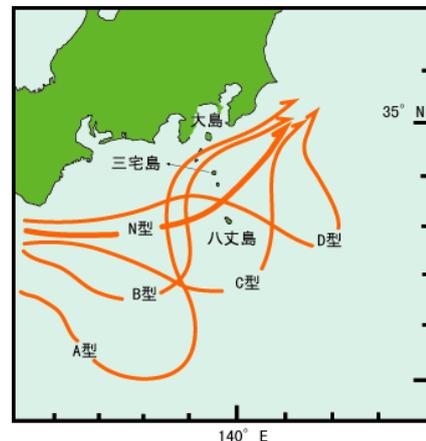


図2 黒潮流路の代表的なパターン

A型：32°N以南まで蛇行

島しょ農林水産総合センターでは、日々の海況図をホームページ <https://www.ifarc.metro.tokyo.lg.jp> で公開しております。ぜひご利用下さい。